

日本赤十字九州国際看護大学/Japanese Red

Cross Kyushu International College of

Nursing

教員業績(2004年度)

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 日本赤十字九州国際看護大学 公開日: 2013-01-17 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 日本赤十字九州国際看護大学, メールアドレス: 所属:
URL	https://jrckicn.repo.nii.ac.jp/records/118

一般教養領域

著書

氏名	書名	発行所	西暦月
徳永哲	W. B. イエイツの「詩劇」の創造と『鷹の泉』	Comparatio VOL. 8 (九州大学院比較社会文化研究会発行)	2004.6

専門基礎領域

氏名	題名	雑誌名・巻・号・ページ	西暦月
矢田洋一	分散不均一t検定に対するコンピュータ集約自由度	久留米大学大学院医学研究科修士論文	2005.2

基礎看護学領域

論文

氏名	論文タイトル	雑誌名・巻・号・ページ	西暦月
二重作清子	血液透析患者の病気の受容に関する実態調査	福岡大学大学院論集	2004.8
二重作清子、江藤節代 福田和美、古庄夏香	看護学生の視覚障害者を理解するための教育方法の検討	看護教育 No. L. 45 No. 9. pp778-782	2004.12
谷岸悦子、二重作清子、 小島通代	地域で実施する基礎看護学実習の取り組みと今後の課題－実習協力者の実習についての受けとめ方－	日本赤十字九州国際看護大学 Intramural Research Report 第3号、pp182-193	2005.3
尾山とし子、谷岸悦子、 小原真理子、山本捷子、 今井家子他	第2回赤十字災害看護公開セミナーの報告	日本赤十字看護学会誌、5巻、pp80-89	2005.3
二重作清子、大倉尚子、 佐野彰子、古田徳子	血液透析看護における患者の認識	日本赤十字九州国際看護大学 Intramural Research Report 第3号、pp26-34	2005.3
二重作清子、谷岸悦子、 本田多美枝、小島通代	地域で実施する基礎看護学実習の取り組みと今後の課題－実習協力者の実習についての受け止め方－取り組みと今後の課題－学生の病院実習における患者とのコミュニケーション－	日本赤十字九州国際看護大学 Intramural Research Report 第3号、pp115-124	2005.3
矢治幸子、高橋恭美、 二重作清子	透析室看護師の介護保険に関する知識の実態調査	第35回日本看護学会論文集－老年看護－ pp319-320	2005.3
中山さち子、古庄夏香、 二重作清子、田中美保子	臨床実践能力における実態調査－レベルⅡからレベルVの場合－	第35回日本看護学会論文集－看護管理－ pp277-279	2005.3
古田徳子、中山直子、 二重作清子	透析患者における固定導入性の取り組み	第35回日本看護学会論文集－看護管理－ pp319-320	2005.3
寺門とも子、本田多美枝、山本捷子	看護職者のキャリア形成にむけた学習ニーズの分析－九州ブロックN系病院9施設における調査－	日本赤十字看護学会誌、15(1)、pp106-116	2005.3
小手川良江、上村朋子、 本田多美枝	M市在住の中高年の生活実態とサクセスフル・エイジング	日本赤十字九州国際看護大学 Intramural Research Report 第3号、pp56-67	2005.3
上村朋子、本田多美枝	概念分析の手法についての検討－概念分析の主な手法とその背景－	日本赤十字九州国際看護大学 Intramural Research Report 第3号、pp194-207	2005.3
山本捷子、本田多美枝、 寺門とも子	九州ブロックN系列病院における看護職者のキャリア形成に関する学習ニーズ調査	日本赤十字九州国際看護大学 Intramural Research Report 第3号、pp208-218	2005.3

学会発表

氏名	演題名	学会名(開催地)	西暦月
尾山とし子、 <u>谷岸悦子</u> 、小原真理子、山本捷子、今井家子他	赤十字災害看護公開セミナー参加者のニーズ分析	第5回日本赤十字看護学会学術集会	2004.6
二重作清子、宮林郁子、大塚邦子	Aweaness of hemo-dialysis patients kidney transplatation	日本看護科学学会第5回国際学術集会抄録集 p43	2004.6
宮林郁子、谷垣静子、 <u>二重作清子</u> 、宮脇美保子、川原淳子、小林裕美、足立美代子、大塚邦子	Animal-Assisted therapy in Nursing Practice : Reterature Review	日本看護科学学会第5回国際学術集会抄録集 p215	2004.6
酒井明子、小原真理子、木村恭子、弘中陽子、相原亜紀子、山本捷子、 <u>谷岸悦子</u> 、村上照子他	現地スタッフの自立支援する国際救援活動—「活動システムモデル」を用いた分析—	日本灾害看護学会第6回年次大会	2004.7
二重作清子、古庄夏香、高橋恭美、藤田美樹、中山さち子、大坪文代、古田徳子	血液透析患者の病気の受容に関する調査	第35回日本看護学会－成人－抄録集 p211	2004.8
矢治幸子、高橋恭美、 <u>二重作清子</u> 、古田徳子	透析室看護師の介護保険に関する知識度の実態調査	第35回日本看護学会－看護管理－ p33	2004.8
尾山とし子、小原真理子、山本捷子、村上照子、今井家子、木村恭子、酒井明子、弘中陽子、 <u>谷岸悦子</u>	赤十字看護師の国内災害救護活動の現状と課題	第9回日中看護学会	2004.9
酒井明子、小原真理子、弘中陽子、山本捷子、 <u>谷岸悦子</u> 、久保恭子、村上照子他	災害看護研究の文献学的考察	第9回日中看護学会	2004.9
<u>谷岸悦子</u> 、 <u>二重作清子</u>	地域における基礎看護学実習での<健康>に対する理解の深まり－学生のレポート分析から－	日本健康健康科学学会第20回学術大会	2004.9
古田徳子、山中直子、 <u>二重作清子</u>	透析看護における固定導入制の取組み	第35回日本看護学会－看護管理－ p177	2004.10
<u>二重作清子</u> 、宮林郁子	看護学生の脳死による臓器移植の認識	第20回日本公衆衛生学会	2004.10
田村恵美、 <u>松尾和枝</u> 、井出淳子	脳腫瘍によって機能障害をきたした患者を通して気づく看護師のあり方－トラベルビー看護理論に基づき分析した－考察－	第31回日本脳神経看護研究学会(大阪)	2004.11
中山さち子、古庄夏香、 <u>二重作清子</u> 、田中美保子	臨床実践能力における実態調査－レベルⅡからレベルⅤの場合－	第35回日本看護学会－看護管理－抄録集 p151	2004.11
上村朋子、 <u>本田多美枝</u> 、小手川良江	M市在住の中高年の生活実態と理想とする老後像(第2報)－老後に向けた準備行動に関連する要因の分析－	第24回日本看護科学学会学術集会	2004.12
谷岸悦子、 <u>二重作清子</u> 、小島通代	地域で実施する基礎看護学実習の取組みと今後の課題－実習協力者の実習についての受けとめ方－	第24回日本看護科学学会学術集会	2004.12
小手川良江、上村朋子、 <u>本田多美枝</u>	M市在住の中高年の生活実態と理想とする老後像(第1報)	第24回日本看護科学学会学術集会	2004.12
宮林郁子、谷垣静子、宮脇美保子、 <u>二重作清子</u> 、川原淳子、小林裕美、大塚邦子	看護の視点からの Human-Animal Bond－文献的検討とインタビューアンケートから－	第24回日本看護科学学会学術集会	2004.12

成人看護学領域

著書

氏名	書名	発行所	西暦月
藤原泰子、大塚邦子編著、森本みづか、平川オリエ	改訂新版 在宅看護 クイックマニュアルー基本からとっさのときまでー	真興交易医書出版	2004.11
斎藤明監修、下山節子	糖尿病患者さんのケアで気をつけることは？ 新人ナースのための透析導入マニュアルー患者さんへの説明シートつき pp278-287	メディカ出版	2004.12
氏家幸子監修、泉清子、大森式子編集、山勢善江他	成人看護学 B. 急性期にある患者の看護 急性期・クリティカルケア第3版	廣川書店	2005.3
池松裕子、山勢善江編著	急性期看護論	ヌーヴェルヒロカワ	2005.3
山勢博彰編、山勢善江他	救急看護論、救急時の法と倫理	ヌーヴェルヒロカワ	2005.3
池松裕子、山勢善江編集、下山節子	成人看護学急性期看護論、急性の内部環境調節障害のある患者の看護、pp175-206	ヌーヴェルヒロカワ	2005.3
下山節子監修	テルモ腎不全看護セミナー「腹膜透析」看護	テルモ株式会社	2005.3

論文

氏名	論文タイトル	雑誌名・巻・号・ページ	西暦月
許斐真弓、下山節子、田中利恵、平川オリエ、高柳恵子、田中圭子	外来血液透析者のQOLの実態とその阻害要因	日本腎不全看護学会誌、Vol.6 No.2 pp89-94	2004.11
明石恵子、小倉ひとみ、浅香恵美子、坂口桃子、山勢善江、中村恵子	初期・二次救急医療施設勤務者の日本救急看護学会に対するニーズの調査	日本救急看護学会雑誌、Vol.6 No.2 pp38-49	2005.3
下山節子、水町淑美、平川オリエ、田中利恵	腹膜透析と血液透析者家族のQOLの比較	日本赤十字九州国際看護大学 Intramural Research Report 第3号、pp159-167	2005.3
大塚邦子、石松直子、大内田真澄、江田柳子	卒後1年目看護師のエゴグラムの変化と職場適応との関連	日本赤十字九州国際看護大学 Intramural Research Report 第3号、pp68-76	2005.3

学会発表

氏名	演題名	学会名(開催地)	西暦月
Setsuko Shimoyama, Toshimi Mizumachi Orie Hirakawa, Rie Tanaka	COMPARISON OF HEALTH-RELATED QUALITY OF LIFE OF PERITONEAL DIALYSIS FAMILIE AND HEMODIALYSIS FAMILIE.	The first Ist Joint ISPD / Euro PD Congress on Peritoneal Dialysis. Amsterdam The Netherlands August 28-August31	2004.8
中村光江	語りを通したクローン病者A氏の16年の経験—確証がなくても自分を信じ希望を持って生きていく姿勢—	第9回日本難病看護学会	2004.8
大塚邦子、川原淳子、 石橋通江、坂本洋子	看護師を対象とした構成的グループ・エンカウンターにおける自己開示性・被自己開示性の検討（第一報）	日本カウンセリング学会 第37回大会(東京)	2004.9
藤原泰子、五十嵐ひとみ、大塚邦子他	訪問看護ステーション管理者育成のための教育プログラム作成	第57回済生会学会(茨城)	2004.10
中村光江	成人前期のクローン病者の経験	第24回日本看護科学学会	2004.12

その他

氏名	題名	発行所	西暦月
古賀節子、山勢善江、 大塚邦子	国試合格TRY & TRY、ナーシングカレッジ、vol.8 No.5、pp103-112	医学芸術社	2004.4
山勢博彰編著、山勢善江他	院内エマージェンシー 急変時に対応するための知識と技術、急変患者への精神的援助と家族ケア	メディカルフレンド社	2004.7
藤原泰子、五十嵐ひとみ、藤平早苗、大塚邦子(11人中7番目)	訪問看護ステーション管理者育成のための教育プログラム作成	済生会医学・福祉共同研究 平成15年版	2004.9
平川オリエ、田中利恵	クリニカルスタディ vol.25 No.10 看護過程レクチャー 慢性腎不全患者の看護 事例展開、pp59-66	メディカルフレンド社	2004.9
下山節子、猪上広美	慢性腎不全患者の看護、アセスメントの基本、クリニカルスタディ Vol.25 No.10. pp51-58	メディカルフレンド社	2004.9
大塚邦子、下山節子、 山勢善江	成人看護学、看護師国家試験模擬問題、クリニカルスタディ 臨時増刊号 Vol.25 No.12. pp54-73	メディカルフレンド社	2004.10
山勢善江	救急看護における疾患(病態)体位管理プランニング vol.17 No.12	エマージェンシーナーシング	2005.1

老年看護学領域

論文

氏名	論文タイトル	雑誌名・巻・号・ページ	西暦月
A.S.Schreiner, <u>Naoko Hara</u> , Tomoko Terakado, Naoki Igemi	Attitudes towards end-of-life care in a geriatric hospital in Japan.	International journal of Palliative Nursing、10(4)、pp185-193	2004.4
中村早苗、原等子、渡部貴美江、嵯峨由美、寺門とも子、佐伯あゆみ、大林京子	療養病棟における痴呆性高齢者の口腔内の現所とケアの課題－口腔乾燥に焦点を当てて－	日本看護学会第35回老年看護、pp91-93	2004.9
A.S.Schreiner、守本とも子、原等子、寺門とも子	痴呆性高齢者の施設における緩和ケアモデルへの提言	看護実践の科学、29(9)、pp59-66	2004.9
姫野稔子、三重野英子、末弘理恵、桶田俊光	在宅後期高齢者の転倒予防に向けたフットケアに関する基礎的研究－足部の形態・機能と転倒経験及び立位バランスとの関連－	日本看護研究学会雑誌、27・4 pp75-84	2004.9
今戸啓二、三浦篤義、大西謙吾、清水清二、姫野稔子、小林三津子、伊東朋子	簡易型腰部負担軽減具の試作と評価	生体医工学、42・4 pp154-161	2004.12
藤内美保、関根剛、玉井保子、姫野稔子、小林みどり、神田貴絵、安部恭子、伊東朋子	基礎看護技術能力向上のための技術チェックプログラムの実施	医学書院 看護教育、46・1 pp8-12	2005.1
中村早苗、原等子、渡部喜美江、嵯峨由美、寺門とも子、佐伯あゆみ、大林京子	療養病棟における痴呆性高齢者の口腔内の現状とケアの課題 口腔乾燥に焦点をあてて	日本看護学会論文集35回老年看護 pp91-93	2005.1
佐伯あゆみ、石松直子、山根理恵子	カルガリー家族看護モデルを用いた家族インタビューのロールプレイ演習の効果－看護師の認識の変化に対する分析	日本赤十字九州国際看護大学 Intramural Research Report 第3巻、pp125-133	2005.3

学会発表

氏名	演題名	学会名(開催地)	西暦月
原等子、寺門とも子、佐伯あゆみ、大林京子、中村早苗、沼田陽子、壽福ムツ子、渡部貴美江、嵯峨由美	終末期痴呆性高齢者「緩和口腔ケア」研修会による効果	老年社会科学、26(2) p256	2004.6
佐伯あゆみ、石松直子、山根理恵子	カルガリー家族看護モデルを用いた家族インタビューのロールプレイ演習の効果—看護師の認識の変化に対する分析	第11回日本家族看護学会学術集会(神戸)	2004.8
今戸啓二、三浦篤義、大西謙吾、清水清二、姫野稔子、小林三津子、伊東朋子	背負子型腰部負担軽減具の開発	日本エム・イー学会 生体医工学シンポジウム 2004	2004.9
松原三智子、木浪智佳子、鹿内あづさ、柴田和恵、原等子、河野總子	看護師集団におけるキャリア・アンカー(第2報)—大学病院と訪問看護ステーションにおけるキャリア・アンカーの比較—	第1回北海道医療大学看護福祉学部学会	2004.9
木浪智佳子、松原三智子、鹿内あづさ、柴田和恵、原等子、河野總子	看護師集団におけるキャリア・アンカー(第1報)—E.H.シャインのキャリア・アンカー概念枠組みを用いて—	第1回北海道医療大学看護福祉学部学会	2004.9
中村早苗、原等子、大林京子	療養病棟における痴呆性高齢者の口腔内の現所とケアの課題—口腔乾燥に焦点を当てて—	第35回日本看護学会収録 —老年看護—	2004.9
原等子、中村早苗、渡部貴美江、大林京子、弘田克彦、嵯峨由美、寺門とも子、佐伯あゆみ、沼田陽子、壽福ムツ子、三宅洋一郎	終末期痴呆性高齢者に対する「緩和口腔ケア」の効果 6ヶ月間の2事例のかかわりから	第5回日本痴呆ケア学会大会抄録集、p186	2004.11

研究助成金

氏名	論文タイトル	発行所	西暦月
原等子	週末期痴呆性高齢者に対する「緩和口腔ケア」スタンダードケアプランの開発	平成16年度科学的研究費補助金(若手B)	

その他（1）

氏名	演題名	学会名（開催地）	西暦月
原等子	赤十字介護フォーラムin北九州シンポジウムシンポジスト	日本赤十字福岡県支部（北九州市）	2004.5
原等子	長寿を生きる－高齢社会の保健医療福祉－	北九州いのちの電話金曜班研修会	2004.7
原等子	終末期痴呆性高齢者に対する「緩和口腔ケア」の試み	NPO法人むなかた介護サービス研究会平成16年度第1回研修会（福岡市原土井病院）	2004.9
原等子	ボランティア活動の重要性 老人ホームにおけるアクティビティケア	ルックルック講座（宗像市赤間地区）	2004.10

その他（2）

氏名	賞	学会名（開催地）	西暦月
今戸啓二、三浦篤義、大西謙吾、清水清二、姫野稔子、小林三津子、伊東朋子	日本エム・イー学会 ベストリサーチアワード 「背負子型腰部負担軽減具の開発」	日本エム・イー学会	2004.9

母性看護学・助産学領域

著書

氏名	書名	発行所	西暦月
北川眞理子、内山和美、古山美穂、江島仁子、本間裕子、森圭子、田中満由美	今日の助産改訂第2版 第3章分娩期の助産診断 pp356-600、pp642-658 第5章新生児期の助産診断 pp830-914	南江堂	2004.11

論文

氏名	論文タイトル	雑誌名・巻・号・ページ	西暦月
佐藤珠美、竹ノ上ケイ子、堀口和子	広島県の一地域に生活する女性の更年期体験－1970～1980年代に更年期を過ごしたグループへの面接調査から－	母性衛生Vol. 45、No1、pp50-57	2004.4
佐藤珠美	更年期女性のQuality of lifeに関する研究－中年女性の健康プロジェクトに向けて－	大阪大学博士論文	2005.3

学会発表

氏名	演題名	学会名(開催地)	西暦月
佐藤珠美、小林益江、大橋一友	地域の更年期女性のQuality of life	第19回日本更年期医学会(広島)	2004.1
濱田維子	働く母親の罪悪感	第45回日本母性衛生学会(東京)	2004.9
後藤智子、小林益江、濱田維子、佐藤珠美	福岡県内における飛込み分娩の実態調査	第45回日本母性衛生学会(東京)	2004.9
佐藤珠美、小林益江、後藤智子、濱田維子	飛び込み分娩に対する施設の認識と対応	第45回日本母性衛生学会(東京)	2004.9
江島仁子	入院中の切迫早産妊婦からみた医療者の言動	第19回日本助産学学会(京都)	2005.3
竹ノ上ケイ子、辻恵子、佐藤珠美	インターネット経由アンケートによる自然流産後の女性と配偶者の喪失、悲嘆とその支援に関する調査－周囲にしてもらって嬉しかったこと、して欲しくなかったこと－	第19回日本助産学学会(京都)	2005.3

その他

氏名	演題名	発行所	西暦月
石田智恵美、久米弘	ru-eg変換を基本とした教授プランの開発と評価に関する研究	日本赤十字九州国際看護大学 Intramural Research Report 第3号、pp45-55.	2005.3
濱田維子	仕事と家庭の多重役割が母親の意識に及ぼす影響	日本赤十字九州国際看護大学 Intramural Research Report 第3号、pp147-157.	2005.3
小林益江、濱田維子、佐藤珠美、松尾和枝、酒井康江	青少年健全育成事業（宗像市）：日本赤十字九州国際看護大学 宗像青少年のためのピアエ中ケーショングループ		2004.4-2005.3
佐藤珠美、小林益江、江島仁子、山勢善江、松尾和枝	中高年女性を対象にした女性の生涯に渡る健康支援事業（宗像市）：宗像中年女性健康プロジェクト		2004.4-2005.3

小児看護学領域

論文

氏名	書名	雑誌名・巻・号・ページ	西暦月
二重作清子、江藤節代、福田和美、古庄夏香	看護学生の視覚障害者を理解するための教育方法の検討－疑似体験による感想文の分析－	看護教育、Vol.45No.9、pp 778-782	2004.10
山本捷子	日本赤十字社救護看護の歴史と災害看護教育の課題	日本赤十字九州国際看護大学 Intramural Research Report 第3号、pp219-227	2005.3
山本捷子・本田多美枝・寺門とも子	九州ブロックN系列病院における看護職者のキャリア形成に関する学習ニーズ調査	日本赤十字九州国際看護大学 Intramural Research Report 第3号、pp208-218	2005.3

学会発表

氏名	論文タイトル	学会名(開催地)	西暦月
尾山とし子、谷岸悦子、 山本捷子他	赤十字災害看護公開セミナー参加者のニーズ分析	第5回日赤看護学会学術集会(東京)	2004.6
奥野由美子、泉田純子、 小田嶋博	喘息児サマーキャンプの心理的効果の検討 ANエゴグラムの過去5年間	第21回 日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会(栃木)	2004.6
江藤節代、奥野由美子、 山本捷子	学童期の病児をかかえた普通学級のクラス担任の体験	第14回日本小児看護学会(宮崎)	2004.7
山本捷子	日本赤十字社救護看護婦の救護看護の歴史と課題	第9回日中看護学会(中国・重慶市)	2004.9
尾山とし子、山本捷子、 谷岸悦子他	赤十字看護師の国内災害救護活動の現状と課題	第9回日中看護学会(中国・重慶市)	2004.9
酒井明子、山本捷子、 谷岸悦子他	災害看護研究の文献学的研究	第9回日中看護学会(中国・重慶市)	2004.9
酒井康子、江藤節代、 喜多悦子	看護大学における海外自主研修の学習成果に影響する要因分析	第19回日本国際保健医療学会	2004.10

その他

氏名	演題名	発行所	西暦月
山本捷子	赤十字災害看護の特殊性を探る	第5回日赤看護学会学術集会・交流集会	2004.6

精神看護学領域

著書

氏名	書名	発行所	西暦月
坂本洋子	教育カウンセラー標準テキスト（上級編）「クライシス・カウンセリング」 pp182-191	日本教育カウンセラー協会編	2004.5
坂本洋子	心のケアのためのカウンセリング大辞典 松原達哉、榎木満生、澤田富雄、宮城まり子共編：第5部 産業カウンセリング「8章 予後・復帰」 pp102-106	培風館	2004

論文

氏名	書名	雑誌名・巻・号・ページ	西暦月
川原淳子、石橋通江、 坂本洋子	精神障害者に対する偏見に関する研究－看護学生の認知的煩雜性が対人認知に及ぼす影響について－	日本赤十字九州国際看護大学 Intramural Research Report 第3号、pp134-146	2005.3
石橋通江	青年期における無気力傾向と自我同一性および内的一外的統制型との関係	福岡教育大学大学院 教育学研究科 修士論文集	2005.3

学会発表

氏名	書名	学会名（開催地）	西暦月
川原淳子、石橋通江、 河津ゆう子、坂本洋子	看護学生における認知的煩雜性が対人認知に及ぼす影響（第2報）—認知負荷操作の改善による再検証—	第14回日本精神保健看護学会学術集会（新潟）	2004.6
河津ゆう子、石橋通江、 川原淳子	中途障害者のアイデンティティの再構築過程—語りや自分史による再構成—	日本看護学会2004年地域看護（高知）	2004.6
石橋通江、川原淳子	看護学生における無気力傾向と自我同一性およびLocus of controlとの関係	第24回日本看護科学学会学術集会（東京）	2004.12

その他

氏名	演題名	講演	西暦月
石橋通江	よりよく生きるための心のケア1－自分史を中心に－	日本赤十字九州国際看護大学（公開講座）	2004.5
坂本洋子	よりよく生きるための心のケア1－心のふれあいとリラックス－	日本赤十字九州国際看護大学（公開講座）	2004.5
坂本洋子	現代社会における子どもの心の問題	海老津小学校（講演）	2004.6
坂本洋子	心と体を育てるカウンセリング	教育カウンセラー研修会（大分）（講演）日本教育カウンセラー協会主催	2004.7
坂本洋子	危機状況に対処するクライシス・カウンセリング	静岡市カウンセリング講座（講演）静岡県教育委員会主催	2004.7
坂本洋子	クライシス・カウンセリング	全国養護教諭連絡協議会第7回研修会（講演）（東京）	2004.7
坂本洋子	心理面に問題のある子ども	病弱教育セミナー in 九州（講演）	2004.7
<u>坂本洋子</u> 、 <u>大塚邦子</u> 、 <u>石橋通江</u> 、 <u>川原淳子</u>	3年目看護師宿泊研修（3日間）	熊本赤十字病院主催	2004.8
坂本洋子	看護に活かすカウンセリング	第23回西日本アレルギー看護研究会主催（講演）	2004.8
坂本洋子	ベッドサイドのメンタルヘルス	看護研修センター主催（講演）	2004.12
石橋通江	精神科臨床事例検討会（3日間）	日本精神科看護技術協会主催（講演・演習）（佐賀）	2005.2

地域看護学領域

著書

氏名	書名	発行所	西暦月
松尾和枝	「病」と看護職－生涯教育で何を学ぶか－ 城ヶ端初子編集 第3章「病」「病人」と看護職 病人と患者 3.こころの「病」「病人」と看護 pp120-126 健康と生活習慣と「病」 1、生活習慣病とは pp126-136	金芳堂	2005.3

論文

氏名	論文タイトル	雑誌名・巻・号・ページ	西暦月
乘越千枝	退院計画実施が患者の退院準備状況に及ぼす効果	お茶の水医学雑誌、52巻3号、pp149-159	2004.9

学会発表

氏名	演題名	学会名(開催地)	西暦月
小林裕美	看護学生の「家族観」について －学生レポートを分析して－	第11回日本家族看護学会	2004.9
小林裕美	在宅ターミナル療養者を看取る家族の思いと訪問看護師の支援－主介護者側から見た視点で－	第24回日本看護科学会	2004.12
蒲池千草、河津ゆう子	中途障害者・高齢者夫婦の家族アイデンティティの再構築と適応	第11回日本家族看護学会	2004.9
河津ゆう子、蒲池千草	ケアマネジャーと家族看護の関係についての考察	第11回日本家族看護学会	2004.9
蒲池千草、河津ゆう子	介護支援専門員の業務に対する認識と課題	第63回日本公衆衛生学会総会	2004.10
河津ゆう子、蒲池千草	介護保険4年目におけるケアマネジャーの問題認識の変遷	第63回日本公衆衛生学会総会	2004.10

その他

氏名	論文タイトル	発行所	西暦月
松尾和枝	福岡県看護実習指導者講習会 “地域看護学”	福岡県看護協会（講演）	2004.6
松尾和枝	平成16年度放射線技師会ADセミナー “地域看護学”	九州大学医学部付属病院臨床大講堂（講演）	2005.1
松尾和枝	平成17年度放射線技師会前期ADセミナー “地域看護学”	九州大学医学部付属病院臨床大講堂（講演）	2005.7

国際看護学領域

学会発表

氏名	論文タイトル	学会名（開催地）	西暦月
小手川良江、 <u>上村朋子</u> 、 本田多美枝	M市在住の中高年の生活実態と理想 とする老後像（第1報）	日本看護科学学会学術集会 第24回	2004.12
<u>上村朋子</u> 、本田多美枝、 小手川良江	M市在住の中高年の生活実態と理想 とする老後像（第2報）－老後に向 けての準備行動に関連する要因の分 析－	日本看護科学学会学術集会 第24回	2004.12

研究・管理・教育領域

論文

氏名	論文タイトル	雑誌名・巻・号・ページ	西暦月
谷垣静子、宮林郁子、宮脇美保子、仁科祐子	介護者の自己効力感および介護負担感にかかる関連要因の検討	厚生の指標 51(4) pp8-13	2004.4

学会発表

氏名	演題名	学会名(開催地)	西暦月
宮林郁子、谷垣静子、二重作清子、宮脇美保子、川原淳子、小林裕美、足立みゆき、大塚邦子	Animal-assisted therapy in nursing practice	Fifth International Nursing Research Conference	2004.8
二重作清子、宮林郁子、大塚邦子	Awareness of hemodialysis patients on kidney trans-plantation in Japan	Fifth International Nursing Research Conference	2004.8
シュライナー・アンドレア、守本とも子、宮林郁子、寺門とも子	家族介護者の自己効力感と鬱の関連性	日本公衆衛生学学会(松江)	2004.10
二重作清子、宮林郁子	看護学生の脳死による臓器移植の認識	日本公衆衛生学学会(松江)	2004.10
宮林郁子、谷垣静子、宮脇美保子、二重作清子、足立みゆき、三瓶まり、川原淳子、小林裕美、仁科祐子、大塚邦子	看護の視点からのHuman-Animal Bond	第24回日本看護科学学会	2004.12
谷垣静子、仁科祐子、宮林郁子	リハビリを必要とする在宅療養者の訪問看護の課題	第24回日本看護科学学会	2004.12

その他

氏名	書名	発行所	西暦月
足立みゆき、大津広子、宮林郁子、渡邊亜紀子	看護師の倫理的感受性の実態調査とその発達プロセスの構造化	平成16-17年度科学研究費補助金研究成果報告書	2005.3